

請求記号	タイトル	著 者	出版社
835.64/ス	英語学習劇場前置詞おはなし絵巻	すずきひろし／文・イラスト	ベレ出版
911.14/ヌ	ちはやふる百人一首勉強ノート	末次由紀／著	講談社
911.56/ナ	詩集『山羊の歌』より	中原中也／著	立東舎
913/コハ	笹森くんのスカート	神戸遙真／著	講談社
913/サ	豚のレバーは加熱しろ 6回目	逆井卓馬／[著]	KADOKAWA
913/サツ	メイジアン・カンパニー	佐島勤／[著]	KADOKAWA
913/シ	いのちの木のあるところ	新藤悦子／作	福音館書店
913/ミ	日向丘中学校カウンセラー室 [2]	まはら三桃／著	アリス館
913/ヤ	プロサッカー選手は、ど田舎にいる！	山田明／著	学研プラス
913/ヨ	恋愛問題は止まらない	吉野万理子／作	小学館
933/レ	目で見ることばで話をさせて	アン・クレア・レゾット／作	岩波書店
933.7/シ	偽のプリンセスと糸車の呪い	シャンナ・スウェンドソン／著	東京創元社
933.7/ダシ	ロンドン・アイの謎	シヴォーン・ダウド／著	東京創元社
A373/ア	公立高等学校ガイドブック2022	愛知県公立高等学校長会／編	愛知県教育振興会
F/アタ	残心	我孫子武丸／著	光文社
F/オシ/18	櫻子さんの足下には死体が埋まっている[18]	太田紫織／[著]	KADOKAWA
F/キマ/12	素材採取家の異世界旅行記 12	木乃子増緒／[著]	アルファポリス
F/コ	たんぼぼ球場の決戦	越谷オサム／著	幻冬舎
F/サイ	君が落とした青空	櫻いいよ／著	スターツ出版
F/ツ	またもや片想い探偵追掛日菜子	辻堂ゆめ／[著]	幻冬舎
F/ミ	モノクロの夏に帰る	額賀滯／著	中央公論新社
F/ヒレ/29	魔導師は平凡を望む 29	広瀬煉／著	フロンティアワークス
F/ホ	鼠	堀辰雄／著	立東舎
F/マナ/	その本は	又吉直樹／著	ポプラ社
R028.09/サ	部活動にうちこむ	佐藤理絵／監修	日外アソシエーツ
R813.7/サ	見やすいカタカナ新語辞典	三省堂編修所／編	三省堂

ティーンズコーナー

新着図書

2022年5月～2022年8月受入分

請求記号	タイトル	著 者	出版社
019	13歳からの「差がつく読書術」心にささる1冊と出会える本	大居雄一／著	メイツユニバーサルコンテンツ
028.09/サ	部活動にうちこむ	佐藤理絵／監修	日外アソシエーツ
141	12歳から始めるあがらない技術	鳥谷朝代／著	秀和システム
159	漫画君たちはどう生きるか	吉野源三郎／原作	マガジンハウス
159.7/ト	生きることに〇×はない	戸井田道三／著	新泉社
238.6/コ	中学生から知りたいウクライナのこと	小山哲／著	ミシマ社
326.3/ハ	もしキミが、人を傷つけたなら、傷つけられたなら	犯罪学教室のかねえ先生／著	フォレスト出版
335/イ	13歳からの経営の教科書	岩尾俊兵／著	KADOKAWA
338	13歳からの3000円投資生活	横山光昭／著	アスコム
366.2/ナ/46	農業者になるには	大浦佳代／著	ベリかん社
366.2/ナ/53	声優になるには	山本健翔／著	ベリかん社
366.2/ナ/158	化学技術者・研究者になるには	堀川晃菜／著	ベリかん社
366.2/ナ	大人になる前に知る老いと死	前沢政次／著	ベリかん社
366.2/ナ	歯学部	橋口佐紀子／著	ベリかん社
366.2/ナ/	生活科学部・家政学部	木村由香里／著	ベリかん社
366.2/ナ	人間科学部	大岳美帆／著	ベリかん社
367.9/ミ	10代の女の子のための性のお悩み相談室	宮川三代子／著	ライフサイエンス出版
375/ミ	どんどん勉強が楽しくなるノート術	みおりん／著	エクシア出版
388.1/ク	桃太郎は嫁探しに行ったのか？	倉持よつば／著	新日本出版社
404/ミ/8	もっと知りたい!「科学の芽」の世界 PART8	永田恭介／監修	筑波大学出版会
410/イ	教科書に載らない王道数学	石谷茂／著	現代数学社
517.21/ハ	人がつくった川・荒川	長谷川敦／著	旬報社
521	なんで信長はお城を建てたの？	畑中英二／著	新泉社
611	食品ロスなぜ減らないの？	小林富雄／著	岩波書店
780	中高生のスポーツハローワーク		学研プラス

連載コラム

本好きさんになろう！

まだまだ暑い日もありますが、この夏も読書感想文に悩まされた人もあったのではないかと思います。私も小中学生の頃を思い出すと、なぜか「課題図書」は面白くなって、楽しくなかったのです。

高校生のとき、近所の本屋で手に取った、中島敦の『李陵・山月記』の文庫本がとても気に入りました。

なかでも「山月記」は、自分の当時の悩みに応えてくれるものでした。主人公は詩人を志しながらも、「尊大なる羞恥心」が猛獣となり、自分を虎に変えてしまう。後半で悔悟の念を記すくだりは、自分の姿に思えてなりません。そんなことを感想文にしました。

後日、国語の授業で紹介されて、感想文はあらすじを書くのではなく、テーマを自分に引き寄せて書けばいいのかな、とわかったような気になりました。

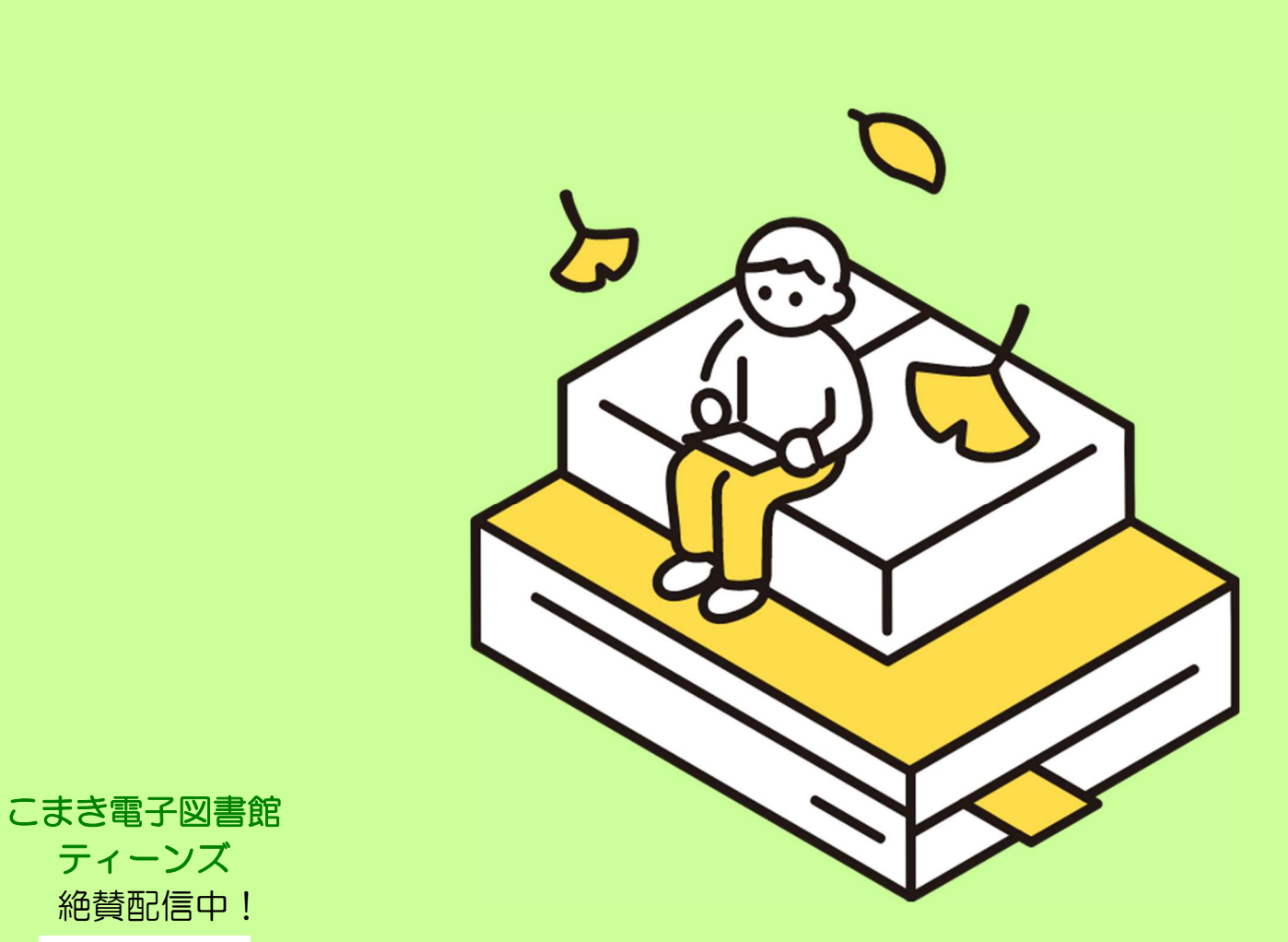
この「ティーンズ・ライブラ」が皆さんの読書のきっかけになればと願っています。(久)

編集・発行 小牧市中央図書館

TEENS Libra

ティーンズ ライブラ 2022年秋号(No.31)

待ちに待った読書の秋がやってきました。
秋にどっぷり浸かれる
おススメの本をご紹介します。



こまき電子図書館

ティーンズ

絶賛配信中！

十一月の扉 高楼方子／著 千葉史子／絵 講談社青い鳥文庫 913/姉

冬休みまでの2か月だけ1人で下宿生活を送ることになった中学2年生の爽子。下宿屋「十一月荘」の魅力的な住人達や妹のような存在のるみちゃん、心惹かれる少年と出会い過ごす毎日の中で、彼女は素敵なノートに物語を書き始めます。

「どちらがいいかって迷うような事があっても、それが十一月なら、前に進むの。」

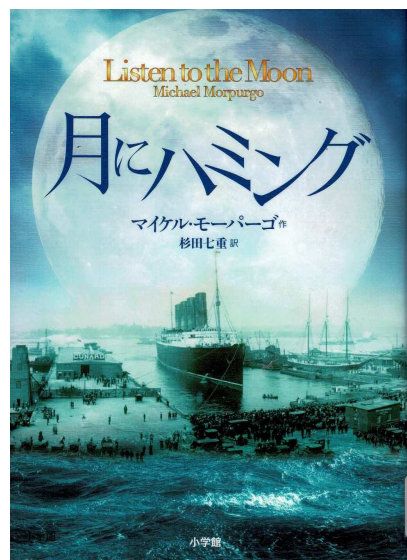
次第に未来に希望を持てるように変わってゆく彼女に、こちらも勇気づけられるお話です。



月にハミング マイケル・モーパーゴ／作 杉田七重／訳 小学館 933/モマ

無人島セント・ヘレンズ島で瀕死の状態で助け出された少女は、ルーシーと呼ばれ、自分を助けてくれた、ウィートクロフト家で暮らすことになりました。

記憶と言葉をなくし、一言も言葉を発することのないルーシーでしたが、月を見上げてモーツァルトの「アンダンテ・グラツィオーソ」だけは時折、思い出したようにハミングしていました。物語は、第一次世界大戦を背景として庶民が受け入れざるを得ない悲しい現実の中にありながらも、国境や人種を超えた友情・愛、思いやりを描きます。悲しい経験を何度もしながら、戦争がなくなることのない現代において、お勧めしたい1冊です。



ポプラの秋 湯本香樹実／著 新潮社 F/ユ

父が6歳の時に急死し、母と暮らした「ポプラ荘」での私（少女）の物語です。ポプラ荘の大家さん（おばあさん）は、ちょっとかわった風貌で、自ら話しかけることは無いけれど、私から話しかけるとトツトツと返答してくれます。何度となくやり取りを重ねるうちに、私の心は少しずつ穏やかになっていきます。

ある日、おばあさんの不思議な話から、亡き父に手紙を書きます。

少し風変りなアパートの住人達や母との関係、幼い少女の胸に残る思い出は、時を超え、どんな結末を迎えるのでしょうか？



赤とんぼ (乙女の本棚) 新美南吉／著 ねこ助／絵 立東舎 F/ニナ

新美南吉の短い童話ですが「乙女の本棚」シリーズは絵の世界と共に味わうことができ、初夏から秋へと移り変わる季節が心に響きます。

この作品も、南吉らしく動物の目線で書かれていますが、登場する人間像は読む人に様々な考えさせるのではないのでしょうか。

南吉、15歳の時の作品というのも驚きです。



なでし子物語 伊吹有喜／著 ポプラ社 F/イ

秋の七草のひとつに「なでしこ」があります。この物語は、1980年頃のなでしこの咲く地、静岡県の天竜川上流峰生が舞台となっています。母親に捨てられ、峰生に住む父方の祖父に引き取られた耀子は、同じく大人の理不尽な都合で、辛い境遇におかれた立海と出会います。峰生の厳しい自然の中で、暖かな周りの人たちに囲まれて、二人は成長していきます。「透明になりたい。」そう思っていた耀子の心が、「やрмаいか！」（遠州弁でやろうじゃないかの意）と次第に前を向く姿に思わずエールを送りたくなる作品です。

「なでし子物語」は、シリーズ1作目で、「地の星」「天の花」と続きます。



いつでも君のそばにいる (小さなちいさな優しい世界) リト@葉っぱ切り絵／著 講談社 726.9/リ

社会人になってからADHDと診断された作者のリトさんは、ご自身の長所を活かそうとアートの道に進み、葉っぱ切り絵に出会います。言葉も楽器もないのに音色が聞こえてくるような、ずっと眺めていたくなる世界が1枚の葉っぱの上に広がるリトさんの「葉っぱ切り絵」はSNSで話題になり、初の作品集となるこの本ができました。

学校からの帰り道、足元の落ち葉にも小さくて優しい世界が隠れているかもしれません。



やっ
て
き
ま
し
た
読書の秋

■紹介作品(50音順)■

- 赤とんぼ
- いつでも君のそばにいる
- 十一月の扉
- 月にハミング
- なでし子物語
- ポプラの秋

2022
秋